

# Thermo fisher RAWファイル 変換

.RAW -> .imdx

# IMDX コンバーター一起動、RAWファイル 選択

The screenshot displays the IMDX Converter application window. The title bar reads "IMDX Converter". The interface is split into two main panels: "入力 KBD/imzML/analyze/RAW" (Input) and "出力 IMDX" (Output).

**入力 KBD/imzML/analyze/RAW**

**対象データ**

フォルダ:  
ファイル名:    
測定範囲: m/z 0 - 0

プロファイル  セントロイド

**参照画像**

フォルダ:  
ファイル名:

**出力 IMDX**

**出力データ**

フォルダ:   
ファイル名:

**変換パラメータ**

**m/z範囲**

全範囲 (変換時に自動計算)  
 m/z  -

**ノイズカット**

なし  
 指定割合以下をカット  %

**ダウンサンプリング**

ピンサイズ:

**質量補正**

 ピーク設定

**強度値補正**

TOF用の強度値補正

**サンプル情報**

極性:  

マトリックス:   

コメント:

 変換リストに追加

拡張子が.RAWのファイルを選択します。

# データ点数が表示されます

ファイル 変換リスト ヘルプ

## 入力 KBD/imzML/analyze/RAW

### 対象データ

フォルダ: C:\temp\test\ThermoFisherRAW

ファイル名:  small.RAW

データ点数: 48

ピクセル数:  (x , y )  
範囲外です。(1-48)

無効データ点数:  (先頭 , 末尾 )  
この値はデータ点数-ピクセル数である必要があります。

ピッチ: (x , y ) [um]

スキャン設定: スキャンパターン  ▼

スキャン方向 ( , スキャンシーケンス ( ) 

測定範囲: m/z 140 - 2000

m/z: Processed

プロファイル

セントロイド

# MSイメージの横(x)と縦(y)の点数を入力

ファイル 変換リスト ヘルプ

## 入力 KBD/imzML/analyze/RAW

対象データ

フォルダ: C:\temp\test\ThermoFisherRAW

ファイル名:  small.RAW

データ点数: 48

ピクセル数: 48 (x  , y  )

無効データ点数: 0 (先頭  , 末尾  )

ピッチ: (x  , y  ) [um]

スキャン設定: スキャンパターン  ▼

スキャン方向 (  ) , スキャンシーケンス (  ) 

測定範囲: m/z 140 - 2000

m/z: Processed

プロファイル

セントロイド

データの先頭や末尾に余分な測定点がある場合は”無効データ点数”を入力

ファイル 変換リスト ヘルプ

### 入力 KBD/imzML/analyze/RAW

対象データ

フォルダ: C:\temp\test\ThermoFisherRAW

ファイル名:  small.RAW

データ点数: 48

ピクセル数: 36 (x  , y  )

無効データ点数:  (先頭  , 末尾  )

この値はデータ点数-ピクセル数である必要があります。

ピッチ: (x  , y  ) [um]

スキャン設定: スキャンパターン  ▼

スキャン方向 (  ) , スキャンシーケンス (  ) 

測定範囲: m/z 140 - 2000

m/z: Processed

プロファイル

セントロイド

データ点数=ピクセル数 + 無効データ点数  
でないといけません。

ファイル 変換リスト ヘルプ

### 入力 KBD/imzML/analyze/RAW

対象データ

フォルダ: C:\temp\test\ThermoFisherRAW

ファイル名:  small.RAW

データ点数: 48

ピクセル数: 36 (x  , y  )

無効データ点数: 12 (先頭  , 末尾  )

ピッチ: (x  , y  ) [um]

スキャン設定: スキャンパターン  ▼

スキャン方向 (  ), スキャンシーケンス (  ) 

測定範囲: m/z 140 - 2000

m/z: Processed

プロファイル

セントロイド

# 測定点のピッチを入力

ファイル 変換リスト ヘルプ

## 入力 KBD/imzML/analyze/RAW

対象データ

フォルダ: C:\temp\test\ThermoFisherRAW

ファイル名:  small.RAW

データ点数: 48

ピクセル数: 36 (x  , y  )

無効データ点数: 12 (先頭  , 末尾  )

**ピッチ: (x  , y  ) [um]**

スキャン設定: スキャンパターン  ▼

スキャン方向 (  ), スキャンシーケンス (  ) 

測定範囲: m/z 140 - 2000

m/z: Processed

プロファイル

セントロイド

# 測定のスキャンの情報を入力

ファイル 変換リスト ヘルプ

## 入力 KBD/imzML/analyze/RAW

対象データ

フォルダ: C:\temp\test\ThermoFisherRAW

ファイル名:  small.RAW

データ点数: 48

ピクセル数: 36 (x  , y  )

無効データ点数: 12 (先頭  , 末尾  )

ピッチ: (x  , y  ) [um]

スキャン設定: スキャンパターン  

スキャン方向 (  ), スキャンシーケンス (  ) 

測定範囲: m/z 140 - 2000

m/z: Processed

プロファイル

セントロイド

### スキャン設定

スキャン方向   , スキャンシーケンス  

- 左から右
- 右から左
- 上から下
- 下から上

- 上から下
- 左から右
- 右から左
- 上から下
- 下から上



# スキャンパターン： フライバックとジグザグ

フライバック



スキャン方向が一定

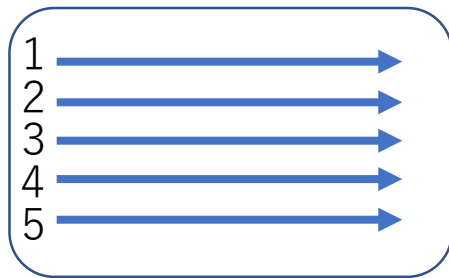
ジグザグ



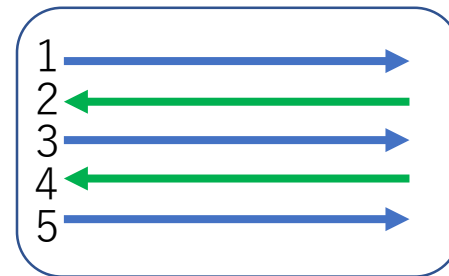
スキャン方向が交互

# スキャン方向 = 第1スキャンの進行方向

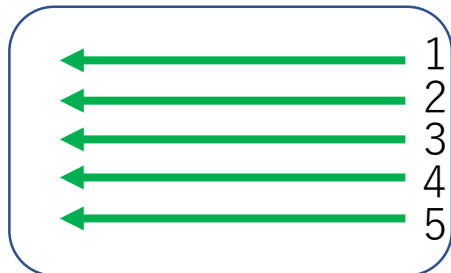
スキャンパターン：フライバック  
スキャン方向：左から右



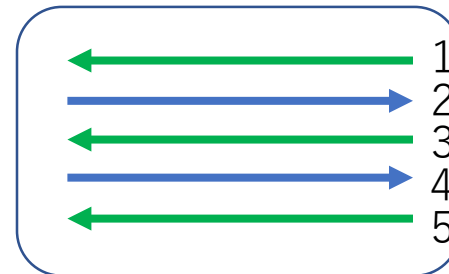
スキャンパターン：ジグザグ  
スキャン方向：左から右



スキャンパターン：フライバック  
スキャン方向：右から左

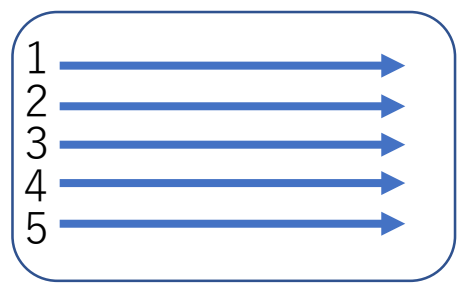


スキャンパターン：ジグザグ  
スキャン方向：右から左

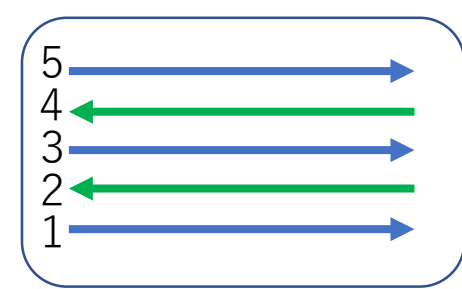


# スキャンシーケンス =第1スキャンに対する第2スキャン以降の進行方向

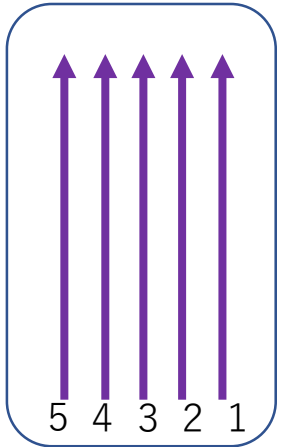
スキャンパターン : フライバック  
スキャン方向 : 左から右  
スキャンシーケンス : 上から下



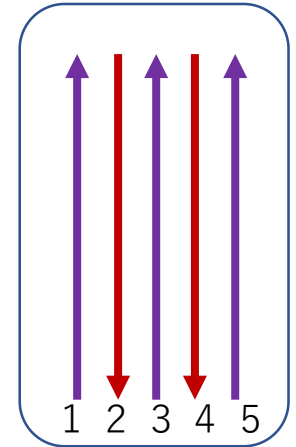
スキャンパターン : ジグザグ  
スキャン方向 : 左から右  
スキャンシーケンス : 下から上



スキャンパターン : フライバック  
スキャン方向 : 下から上  
スキャンシーケンス : 右から左

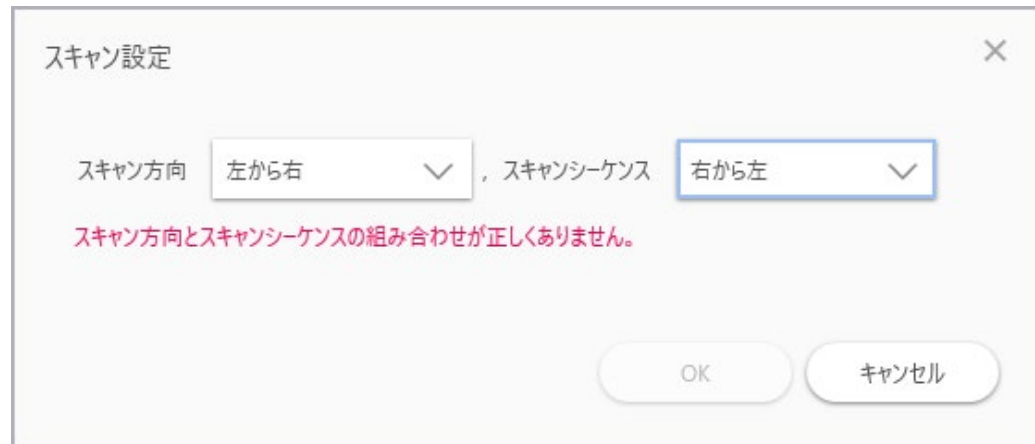


スキャンパターン : ジグザグ  
スキャン方向 : 下から上  
スキャンシーケンス : 左から右



# スキャン方向とスキャンシーケンス

- スキャン方向
    - 第1スキャンの方向
  - スキャンシーケンス
    - 第1スキャンに対する第2スキャン以降の進行方向
- ⇒ スキャン方向が「左から右」、スキャンシーケンスが「右から左」のような同種の向きには設定できません。



スキャン方向が「左から右」ならスキャンシーケンスは「上から下」または「下から上」に設定します



# サンプリング間隔

**出力** IMDX

**出力データ**

フォルダ:

ファイル名:

**変換パラメータ**

**m/z範囲**

全範囲 (変換時に自動計算)

m/z  -

**ノイズカット**

なし

指定割合以下をカット  %

**サンプリング間隔**

自動

手動  ppm

範囲外です。(0.001-1.21)

**質量補正**

**強度値補正**

TOF用の強度値補正

**サンプル情報**

極性:

コメント:

設定が完了したら、“変換リストに追加”、“  
コンバート実行” を押します。

### 入力 KBD/imzML/analyze/RAW

対象データ

フォルダ: C:\temp\test\ThermoFisherRAW  
ファイル名: small.RAW  
データ点数: 48  
ピクセル数: 36 (x 6, y 6)  
無効データ点数: 12 (先頭 2, 末尾 10)  
ピッチ: (x 10.0, y 10.0) [um]  
スキャン設定: スキャンパターン **フライバック**  
スキャン方向 (左から右), スキャンシーケンス (上から下)  
測定範囲: m/z 140 - 2000  
m/z: Processed  
 プロファイル  
 セントロイド

参照画像

フォルダ:

### 出力 IMDX

出力データ

フォルダ: C:\temp\test\ThermoFisherRAW  
ファイル名: small

変換パラメータ

m/z範囲  
 全範囲 (変換時に自動計算)  
 m/z 140 - 2000

質量補正  
 ピーク設定

強度値補正  
 TOF用の強度値補正

ノイズカット  
 なし  
 指定割合以下をカット 10 %

サンプリング間隔  
 自動  共通のサンプリング間隔を使用  
 手動 1.21 ppm

サンプル情報  
極性: 不明  
マトリックス: 不明

コメント:

**変換リストに追加**

### 変換リスト

No.	入力ファイル名	測定範囲	出力先フォルダ	出力ファイル名	m/z範囲
1	small.RAW	m/z 140 - 2000	C:\temp\test\ThermoFisherRAW	small	全範囲 (変換時に自動計算)

**コンバート実行**